研究助成対象課題題目

◆2020 年度(7件)

- 1) 日中の眠気に対する短時間ハンドグリップ運動の効果検証
- 2) 就労妊婦に於ける職務内容調整ツールの開発とユーザビリティ評価
- 3) 脳血管内皮依存性脳血流増加を基盤とした認知症の革新的予防・治療法の開発
- 4) 膵臓癌の増殖・進展・予後に於ける CD109 発現の意義の解析
- 5)子育て期の女性のメンタルヘルスを良好に保つパンデミック下の職場の対応とは?-全 国縦断調査による検証-
- 6)総合健康管理センターを介した嚥下機能改善トレーニングの普及とその検証
- 7) 笑い声聴取によるストレス軽減効果の検討:近赤外線分析法(NIRS)による脳活動の情動反応の考察から

◆2021 年度(8件)

- 1) 熊本県統一心エコーマニュアル作成による熊本県心エコー図検査標準化とその検証
- 2) 大腸がん手術後の就労に関する研究
- 3)「就労環境に着目した保健指導」 研修方法の開発
- 4) COVID-19 感染予防対策に於ける入院患者の面会代替手段であるビデオ通話の効果
- 5)テレビ電話を活用して賞賛を与える家族面会による認知症高齢者の表情改善とストレス 軽減効果の検討
- 6) 血液がん患者のサルコペニアが身体機能や QOL に及ぼす影響の調査
- 7) 郊外在住高齢者に於ける運転免許返納後の生活・行動様式と心身機能の変化及びその要因に関する研究
- 8) 職場パワーハラスメントに於ける認識、体験、怒りに関する基礎的検討と対策への応用の試み

◆2022 年度(8件)

- 1)労働で生じる疲労/眠気の程度を他覚的定量評価できるストレスチェックシステムの開発
- 2) リポ蛋白変換による認知症掃討作戦 その実現にむけた基礎研究
- 3)「働きがい」に着目した新たな職場復帰支援法の構築に向けた試み -第三世代認知行動療法の価値とマインドフルネスが及ぼす影響-
- 4) リモートワークのメタバース空間で、従業員の健康を守る
- 5) 中小企業で働く従業員を支援する産業看護職のための多職種連携モデルの開発
- 6)生活習慣と月経前症候群の精神症状との関連 -トリプトファン摂取・日光浴・リズム性運動に着目して-
- 7) DNA 修復蛋白 REV7 をターゲットとした膵癌の新規治療法の開発
- 8) 職場における嚥下機能スクリーニングの有用性の検証

◆2023 年度(8 件)

- 1) 生体情報を用いたホットフラッシュの予兆検知システムの開発
- 2) メンタル疾患者を雇用する事業主・担当者と医療機関との連携モデルの開発
- 3) DNA 修復蛋白 REV7 をターゲットとした胆嚢癌の新規治療法の開発
- 4) 脳血管と細胞老化をターゲットにした認知症の病態メカニズムの解明
- 5) 糖尿病合併症早期マーカーの測定における特異性及び検出感度の向上に関する研究
- 6) 胎児心拍数陣痛図の機械学習による脳性麻痺の回避モデルの作成
- 7)総合健康管理センターを介した健常者への嚥下機能スクリーニングとその検証
- 8) 青年・成人期労働者のワークエンゲイジメントとワークライフバランスの関連の説明モデル の構築

◆2024 年度(8件)

- 1) 足踏み動作時の足部設置パターンに基づく転倒リスク評価システムの構築
- 2) 細胞老化機構に着目した慢性腎臓病の病態解明と治療応用
- 3) 高齢者福祉施設従業員及び入所者への人工知能検査器導入による、感染対策有効 性研究
- 4) サルコペニア うつ病連関の発症起点としての歯周病の影響
- 5) メタボリックヘルスと労働パフォーマンス改善のための睡眠習慣指標の開発
- 6) 零細小規模事業主(フリーランス含む)の健康状態に影響を与える要因とその対策に関する研究 Self-Endangering Work Behavior を中心に
- 7) 若年層の心の危機を支える養育コミュニティにおける関係支援の効果検証
- 8) 月経前症候群に関連する音声障害が就労女性に与える影響の検証